

Makuhari's Memory

2週間の結果は…

市町村アカデミーの存在は受講前から職場の先輩方を通して聞いていました。2週間の研修がある、と。研修内容は気になるものの、宿泊を伴う2週間の研修はなんとなく気が進みませんでした。そんな気持ちで当日を迎え、講義が始まりました。

講義が始まると、講師の方々の知識の深さに驚きました。長年勤められている専任講師、現役税理士、元自治体職員、現役自治体職員など、経歴に裏付けされるように、今まで受講した研修と比べても非常にわかりやすい講義でした。何より、現場の実情を把握してくれており、現場の感覚に沿った解説をしてくれたことが印象的でした。

受講生は全国から約90人の自治体職員が参加していました。初めは皆、硬い様子でしたが、次第に打ち解け最終日には気軽になんでも話せるような間柄になった方も多いように思います。各々の地域や税の知識について情報交換し、今後も継続

した交流を期待できる雰囲気でした。

このように、長期間に亘り集中して税の知識を学ぶ機会や、全国の自治体の方々と交流できる機会はそう多くはありません。今回、このような機会を提供していただいた市町村アカデミーの皆様、快く送り出してくれた職場の皆様、ありがとうございました。ここで学んだ知識や人的ネットワークを財産として、今後も業務に携わっていきたいと思います。



野櫻 太一

山梨県富士吉田市
総務部税務課市民税担当主査
〈受講研修科目〉
住民税課税事務
第37期第2組（令和5年度）

不安を払拭できた有意義な3日間

令和5年10月10日～12日の3日間、「管理職のためのリーダーシップ・マネジメント講座」を受講しました。講師の方は、深い見識をお持ちであることはもちろんのこと、経験に基づく貴重なお話をいただきました。講義では盛りだくさんの情報からマネジメントのヒントを得ることができました。余談ですが、私は、東京都への派遣研修の経験があり、当時担当していた関連業務について、講師から話題として挙がった際には、担当業務と必死に向き合っていた頃を思い出す場面もありました。

課題演習では、受講生の皆様と、意見交換や相談ができたこと、また、考え方の違いに気づくことができた経験を通して、改めて管理職の責任とやりがいを認識する機会となりました。

さて、私は代表幹事の役割を担ったわけですが、全国から集まった仲間の交流という役割を果たすことができなかつたのではないかと、少し心残りです。それでも、開講式で、学長からお話があっ

た中のひとつ「友達を3人作る」は、受講生の皆様が達成できたものと拝察しております。

最後になりますが、感染症対策に配慮しつつ、寮生活における交流会も含めて寛大な対応で研修を運営して下さったアカデミーの皆様、研修に送り出してくださった職場の皆様感謝申し上げます。3日間で受けた多くの刺激を忘れず、矜持を持って、人材育成につながるマネジメントを実践してまいります。



畠山 輝

東京都東大和市
まちづくり部下水道課長
〈受講研修科目〉
管理職のためのリーダーシップ・
マネジメント
第37期第2組（令和5年度）

Makuhari's Memory

あっという間の充実した3日間

令和5年10月10日～12日の3日間、「組織のリスクマネジメント」研修を受講しました。研修を受講する前は3日間の宿泊研修は初めてだったため、少し長いなと思っておりましたが、実際は時間が足りないくらいあっという間に過ぎてしまった充実した3日間となりました。

3日間のプログラムでは、講師の方からコンプライアンス（ルール必要性）やクライシスコミュニケーションの重要性等について、実例や経験を交えた話を聞くことができ、大変勉強になったことと合わせ、組織におけるリスクマネジメントの重要性を改めて認識することができました。講師の方から教わった知識、情報は日々の業務に活かしていきます。

また、課題解決フォーラムでは受講生の自治体で実際に起こった不祥事等の事例をグループごとに一つ割り振られ、意見交換や討議を行い具体的な原因分析、対応策を検討、その内容を他グループの前で発表しました。大変短い時間でしたが、それぞれの自治体の実際の状況や考え方を聞くことができ大変参考になりました。

今回の研修では新型コロナウイルス感染症が5類に

移行したこともあり、講義や実習以外でも受講生同士の交流を深めることができました。地元の特産品やおススメ観光地など仕事以外の情報交換ができることは、やはり全国の自治体の職員が集合し、一つ屋根の下で生活を共にする市町村アカデミーの魅力の一つではないかと思えます。

最後になりますが、講師の皆様、アカデミーの皆様、受講生の皆様、研修に送り出してくださった職場の皆様に感謝いたします。大変貴重な機会を与えてくださり、本当にありがとうございました。



實 太一

千葉県千葉市
総務局総務部人事課組織定数班
主任主事
〈受講研修科目〉
組織のリスクマネジメント
第37期第1組（令和5年度）

市町村アカデミーだからこそ得られた大きな財産

新型コロナウイルスの感染が流行してからはオンラインによる研修が主流となる中、北は北海道、南は沖縄県まで、まさに全国津々浦々、あらゆる市町村の職員が来て同じ場所に集まって研修を受けることは、大変有意義であったと感じています。

講義内容についても、基本的な内容から、これから考えていかなければならない応用的な内容まで、また講師陣も、官・民・学の幅広い分野の講師があらゆる視点で公共交通に関する内容をご講義くださり、初日から最終日まで刺激を受けっぱなしでした。

なにより、課題演習は同じグループの仲間と一つのテーマに向かって毎日話し合いを重ね、成果を作り上げました。他の市町村の職員同士が5日間顔を合わせ、膝を突き合わせる機会というのはそう簡単に経験できるものではなく、成果を作り上げたことはもちろんですが、そこで得られた友人関係や絆が一番の成果だと思います。

代表幹事に選ばれ、最初は不安でしたが、本研

修の受講者の皆さんは全員とても優しく接してくださり、至らない点もあったかとは思いますが、皆さんの協力のおかげでなんとか最後まで役割を果たせたかなと思います。最終日前日には懇親会も開催することができ、より多くの皆さんと交流を深めることもできました。

総じて、本研修で得た知識、経験は私にとって大きな財産となりました。本研修で得た知識、経験を決して無駄にはせず、これからの日々の業務に取り組んでいきたいと思えます。



上 敦彦

富山県高岡市
都市創造部都市計画課市街地整備係主任
〈受講研修科目〉
公共交通とまちづくり
第37期第1組（令和5年度）